

# 2021 年度 公式競技 ジュニア男女混合シングル部門（規定演技） 審査内容について

JAF 審判委員会

## 1. 2021 年度改定版の概要

【競技エリア】 競技エリアは、7 メートル×7 メートルを目安に実施する。

【演技時間】 全体のカウント数は 8×17 カウント（約 1 分）。

【使用音楽】 音楽は連盟 HP からダウンロードして使用（BPM の調節は可）。

【演技構成】

- ・最初と最後のポーズ、はじめの 16 カウントの AMP シークエンスは自由に創作して行う。ただし、移動は決められた軌道で行うことが望ましい。
- ・課題動作は難度エレメントの 4 つのグループから各 2 個ずつ実施し、その他の動作を含め 10 個が対象となる。

【評価】

- ・倒立の実施を認めた場合、主任審判員が 1.0 点を加点する。
- ・課題動作に含まれる難度エレメントが最低条件を満たしている場合、主任審判員が難度加点（合計点を 2.0 で割った値）を行う。
- ・課題動作を実施しなかった場合でも減点はしない。
- ・課題動作は規定演技に定められた内容に則り実施されなければならないが、設定された課題動作以外の難度エレメントを実施した場合には加点しない。

【部門】 競技会では、9～10 歳の部と 8 歳以下の部に分けて実施されることが望ましい。

## 2. 審査内容の主な変更点

- ・初級編・基本編・上級編を統一し、課題動作の一部を選手のレベルに合わせて選択可。
- ・倒立への加点（1.0）に加え、各エレメントの最低条件を満たして実施された難度エレメントに対しても主任審判員が加点。

## 3. 主任審判員が加点を実施する課題動作について（●=指定、○=選択）

【難度エレメント（難度評価点の合計点を 2.0 で割った値が難度エレメントの加点となる）】

### A グループ

●	A101	PUSH UP プッシュ・アップ	0.1	
●	A142	WENSON PUSH UP ウエンソン・プッシュ・アップ	0.2	

### B グループ（○のうち 2 つを選択）

○	B102	STRADDLE SUPPORT ストラドル・サポート	0.2	
○	B132	L-SUPPORT L-サポート	0.2	

<input type="radio"/>	B155	V-SUPPORT V-サポート	0.5	∩
-----------------------	------	---------------------	-----	---

C グループ (○のうち2つを選択)

<input type="radio"/>	C103	1/1 AIR TURN 1/1 エアー・ターン	0.3	10
<input type="radio"/>	C182 または C184	TUCK JUMP タック・ジャンプ または 1/1 TURN TUCK JUMP 1/1 ターン・タック・ジャンプ	0.2  0.4	W  10
<input type="radio"/>	C223	COSSACK JUMP コサック・ジャンプ	0.3	W

D グループ(○のうち1つを選択)

<input checked="" type="radio"/>	D121	VERTICAL SPLIT バーティカル・スプリット	0.1	∩
<input type="radio"/>	D142	1/1 TURN 1/1 ターン	0.2	20
<input type="radio"/>	D144	2/1 TURNS 2/1 ターン	0.4	<del>20</del>

【倒立 (既存の加点方法と変更なし)】

<input type="radio"/>	倒立	+1.0
-----------------------	----	------

4. 審査

<審査>

原則 A 級以上の主任審判とするが、地域大会や試技会等で A 級審判による採点が不可能な場合は、B 級審判でも可とする。

実施審判員は B 級以上とする。

審判数：主任 1 名、実施 2 名以上

<審査方法>

主任審判員

A. 服装違反があった場合減点 (-0.2) を行う

B. 規定演技で定められた所定の場所に於いて実施された課題動作の各難度エレメントの最低条件が満たされている実施に対して難度評価点を与え、全ての難度評価点の合計点を 2.0 で割った値 を、主任審判員が行う最終の難度エレメントの加点とする

・課題動作は規定演技に定められた内容に則り実施されなければならないが、課題動作に記載されている難度エレメント以外のエレメントを実施した場合には、評価点は 0.0 とする

- ・各課題動作の難度エレメントの選択に対して2つ同じエレメント番号のものを実施した場合には、2つ目の難度エレメントの課題動作の評価点は0.0とする。但し、C182とC184のエレメントに対してのみ同一のエレメントと認識し、C182とC184の実施が両方共にそれぞれの所定の位置で行った場合には後から実施したものは評価点は0.0となる。

C. 倒立を行った場合 1.0 の加点とする（倒立動作が認識出来たものに対して加点）  
 （倒立から前転など行っても良いが追加の加点にはならない）

主任審判員は主任減点、難度エレメントの加点、倒立の加点の3つの評価を採点用紙に記入。

主任審判員による加点 = 倒立（1.0）+ 課題動作の難度エレメントの加点（必ず難度評価点の合計点を2.0で割った値を採点用紙に記入）

### 実施審判員

JAF エアロビク競技・採点規則 2017-2020 に従い、全ての動作を対象に実施減点を行い、実施点を採点する。

#### <倒立に関する実施減点について(確認事項)>

倒立における実施減点に関して ※ 倒立は保持することが原則。		
小欠点	0.1	倒立として2秒間程度の保持はあるが、完璧な実施度から少し逸脱。
中欠点	0.3	倒立として2秒間程度の保持はあるが、完璧な実施度から大きく逸脱。複数の欠点。
不可	0.5	ある程度のコントロールはされているが、明確な倒立が2秒間程度保持されていない。間違った技術で実施していて、倒立の認識が出来ない。複数の欠点。
落下	1.0	完全にコントロールを失ってフロアに落ちる。または完全にコントロールを失って着地する。

### 5. 主任審判員による審査内容

1	倒立	倒立の認識が出来た際に1.0の加点(+1.0)
2		
3	AMP シークエンス① ②	
4	(自由に創作)	
5	AMP シークエンス③	
6	ジャンプ1	<b>難度エレメントの審査</b> <input type="radio"/> C103 1/1 AIR TURN 1/1 エアー・ターン 0.3 <input type="radio"/> C182 TUCK JUMP タック・ジャンプ 0.2 または <b>C184 1/1 TURN TUCK JUMP 1/1 ターン・タック・ジャンプ 0.4</b> <input type="radio"/> C223 COSSACK JUMP コサック・ジャンプ 0.3 より1つ選択
7	AMP シークエンス④	
8	移行動作	
9	サポート1	難度エレメントの審査

		<input type="radio"/> B102 STRADDLE SUPPORT ストラドル・サポート 0.2 <input type="radio"/> B132 L-SUPPORT L-サポート 0.2 <input type="radio"/> B155 V-SUPPORT V-サポート 0.5 より1つ選択
10	ウエンソン・プッシュ・アップ	<u>難度エレメントの審査</u>
11	パーティカル・スプリット	<u>難度エレメントの審査</u>
12	側転	
13	ジャンプ2	<u>難度エレメントの審査</u> <input type="radio"/> C103 1/1 AIR TURN 1/1 エアー・ターン 0.3 <input type="radio"/> C182 TUCK JUMP タック・ジャンプ 0.2 または <b>C184 1/1 TURN TUCK JUMP 1/1</b> ターン・タック・ジャンプ 0.4 <input type="radio"/> C223 COSSACK JUMP コサック・ジャンプ 0.3 ジャンプ1で行った以外のものより1つ選択 (ジャンプ1と同じ難度エレメントまたは上記以外の難度エレメントを行った場合は0.0の評価点)
14	AMP シークエンス⑤	
15	移行動作(前転)	
16	サポート2	<u>難度エレメントの審査</u> <input type="radio"/> B102 STRADDLE SUPPORT ストラドル・サポート 0.2 <input type="radio"/> B132 L-SUPPORT L-サポート 0.2 <input type="radio"/> B155 V-SUPPORT V-サポート 0.5 サポート1で行った以外のものより1つ選択 (サポート1と同じ難度エレメントまたは上記以外の難度エレメントを行った場合は0.0の評価点)
17	プッシュ・アップ	<u>難度エレメントの審査</u>
18	AMP シークエンス⑥	
19	ターン	<u>難度エレメントの審査</u> <input type="radio"/> D142 1/1 TURN 1/1 ターン 0.2 <input type="radio"/> D144 2/1 TURN 2/1 ターン 0.4 より1つ選択

## 6. 規定演技の構成図

